

## 2014年公開セミナー第2回

8月29日

飯沼健雄

8月26日第2回セミナーを皆様のご協力で終了できました。以下セミナーの状況を報告致します。

### 1. 講演テーマ・講師

「法律と世間のはざまの中で—民事調停委員の4年間」 車信弘

### 2. 講演レジメ

①自己紹介, 民事調停委員志望の動機

②民事調停とは

姉妹で争ったオレンジ、ADR、調停の強制力、特定調停法

③民事調停の進め方

申し立て、調停委員会、調停委員、調停実務

④調停実例

ジェネリック薬による副作用補償事例

牛筋肉で歯を欠損、治療費用請求事例

隣家エアコン室外機騒音事例

壁修理のため隣家立ち入り拒絶事例

不倫相手への慰謝料請求事例

⑤終りに

裁判のメリット・デメリット、調停における正義、法律と世間のずれ

「公平性」こそ「調停の命」

### 3. 参加者の意見・感想 (一般参加者67名中37名回答、複数コメントあり)

有意義であった、理解が出来た 22件

ユーモアを交え具体的事例が多くわかりやすかった 14件

講師の生き方、公平感に敬意を表する 5件

Q&Aが面白かった 1件

全体に大変評価の高い講演結果であり否定的意見はなかった。

また椅子席で助かった、空調が一部聞きすぎた、マイクの音が割れるなど会場設定上のコメントもあった。今後の講演タイトルについて安全保障・中国/韓国問題・美術史・ITの進化とコミュニケーション変貌への対処などの希望があった。またセミナーを知った経緯は「前回に引き続き」が18名と最多で参加者が固定化してきた様にも観察出来る。

### 4. 参加者数

事前申し込み 67名

当日飛び込み 9名

事務局 12名

合計88名であったが第1回講演同様無断欠席者が20名で今後の課題である。

次回セミナーは9月30日「電気自動車とその将来展望」廣田幸嗣講師です。

以上

